

2023年度 事業計画書

1. 2023年度活動指針

5か年戦略を推進するための基礎を固める。

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた各事業の戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- システムとリソース
効果的に取り組みを推進するために必要なシステムやリソースを開発する。
- 人材確保
スタッフを雇用し、エキスパートを育成する。
- パワフルなイベント
ポジティブなインプレッションをつくることでより多くの人を惹きつけ、ポジティブな経験を提供することでより多くのファンを醸成し、魅力的な価値・サービス・ものを提供することでプロフィットセンターにする。

2. 2023年度目標

- 600プレーヤー：クリケットブラスト・シリーズ及びスクールシリーズ
- 22,000人：SICG来訪者数
- 1,000人来訪・ボランティア50人／日：エンバシーカップ
- 1,000人来訪・ボランティア50人／日：国際試合
- 300人来訪：チャンピオンズウィケット
- 50チーム：佐野、昭島、J-BASH、大学、貝塚のソーシャルリーグ
- 100人：ジュニアクラブ・マルチスポーツクラブ
- ボランティア登録制度を作る
- 100人の登録ボランティア（イベント）
- クリケット導入校や教員のデータベースを作る
- 100人：教員指導者研修会の参加者
- 大会に出場する選手がJCA登録及び保険加入していることを担保する（JPL、JCL、JC、学生選手権、U19・U15リーグ、J-BASH及び女子JCL）
- 750人来訪：JPL
- 解説付き試合の視聴時間を前年比3倍にする
- 動画配信による収入を前年比3倍にする

3. 2023年度実施事業

1) 普及事業

▶ 普及フォーカス

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた普及戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- 施設改善
主要なグラウンドの将来構想を検討する。
- 学校との連携強化
- 授業へのクリケット導入に関して公的機関による認証を進める。
- クリケット導入校や指導教員を把握し、サポートするシステムを構築する。
 - 部活動の地域移行に関して対応策を検討する。
 - 新設インターナショナルスクールでのクリケット導入を進める。
- パワフルなイベント
 - クリケットブラスト・シリーズ
 - 「クリケットのまち」のソーシャルリーグ
- エクスパート育成
 - アンパイア、スコアラー、コーチ、ボランティア
 - 教材や講習会の日本語化
- プロフィットセンター化

- ジュニアクラブなどの有料プログラム
- ティールームとコミュニティイベント

▶ 普及プロジェクト

事業名	事業内容				
「クリケットのまち」づくり	地域 / まち	ジュニア	ソーシャル	施設	サポータークラブ
	東北 / 亶理	○		○	
	北関東 / 佐野	○	○	○	○
	西関東 / 昭島	○	○	○	○
	東関東 / 山武	○	○	○	
	東京近郊 / 川崎	○	○	○	
	東海 / 富士			○	
	関西 / 貝塚	○	○	○	
	その他			○	
CRICKET BLAST プログラム	楽しいクリケットの体験、学習、習慣づける機会を「クリケットのまち」を中心に提供する。特に普及員研修、教員研修、大学やスポーツ団体などとの連携によって指導者やボランティアの育成及び教材開発を図る。 ● 学校訪問・体験会：亶理町、佐野市、昭島市、川崎市、貝塚市などの重点拠点を中心に実施する。 ● シリーズ：亶理町、佐野市、昭島市、江戸川区、川崎市、貝塚市で実施し、三重県での再開を図る。 ● スクールシリーズ：佐野市、昭島市で実施する。 ● スクールカップ：佐野市、昭島市で市長杯を開催する。				
ジュニアクラブなどの有料プログラム	財政的に自立した地域のクラブなどの有料プログラムを「クリケットのまち」中心に展開し、小学生から高校生までのジュニア層に日常的にクリケットをする機会を提供するとともに、生涯にわたってスポーツにかかわる習慣や情熱を育む。また、クリケットの発展を担う人材や世界で活躍できる選手の育成を図る。 ● 佐野市、昭島市、川崎市でジュニアクラブを運営する。 ● その他の有料プログラムを実施する。				
ジュニアチーム	特に「クリケットのまち」などの周辺の中学、高校、インターナショナルスクールなどでU19やU15の学校チームの設立を支援し、				

	U15やU19世代での競技人口増加を促進する。
パートナーシップ	世界のクリケット関係団体との人材交流によって、スポーツの発展に必要な専門的人材を確保・育成するとともに、スポーツによる国際親善を促進する。 提携団体： ● Cricket Victoria ● Marylebone Cricket Club ● Cricket Without Borders
CRICKET FOR SMILES プログラム	復興支援事業として、仙台大学クリケット部の支援と「クリケットのまち亘理」プロジェクトなどを実施する。
指導者育成	リーグやクラブにおいて、コーチ・アンパイア、スコアラーなどを育成し、競技人口増加、選手育成、大会運営を促進。
グラウンド維持管理	● 佐野市国際クリケット場 ● 佐野第1~4クリケット場 ● 富士第1~2クリケット場
施設整備	各地域で戦略的立地にグラウンドや練習設備の整備を進め、競技人口増加を促進させるとともに、交流人口の増加やグラウンド周辺での普及活動によって地域との共栄を促進する。

2) 大会事業

▶ 大会フォーカス

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた大会戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- システムとリソース
 - ローズ・オブ・クリケット、大会規定・規約の日本語化（ソーシャル及びハードボールクリケット）
 - 大会規定の徹底
 - クリケットコミュニティとのコミュニケーションツールを検討する。
- パワフルなイベント
 - 日本プレミアリーグ
 - J-BASH All Stars
 - SBI Cup
- エキスパート育成
 - 地域協会、リーグ、クラブ運営、特にスコアラー

▶ 大会プロジェクト

事業名	事業内容
ハードボール大会(U15/U19/ 大学/女子/男子)	それぞれの年齢、性別、レベル、形式に応じた全国大会を開催する事で、地域大会の開催を支援し、プレーする場を提供するとともに、スポーツツーリズムを推進し、地域との共栄を促進する。 ● 日本プレミアリーグ(JPL) ● ジャパンカップ全国決勝大会 ● ジャパンカップ地域予選(東北、北関東、東関東、西関東、南関東、東海、関西) ● 日本クリケットリーグ(1~3部) ● 40リーグ

	● Women's J-BASH (All Stars, Challenge League) ● 日本女子プレミアリーグ (WJPL) ● 日本女子クリケットリーグ ● チャンピオンズウィケット(学生) ● 関東学生選手権(男女) ● 関西学生選手権(男女) ● フューチャーズリーグ ● 日本U19クリケットリーグ ● 日本U15クリケットリーグ
ソーシャルリーグ	女性、大学生、在日外国人などを主なターゲットに都市部で、また「クリケットのまち」で、スポーツと交流が気軽に楽しめる、革新的なソーシャル(簡易版)クリケットによって競技人口増加、ダイバーシティに富むコミュニティの形成を促進。 ● チャンピオンズトロフィー ● SBI Cup(後援) ● 佐野クリケット祭り ● 昭島クリケット祭り ● Women's J-BASHソーシャル ● その他
地域協会支援	● ジャパンカップ地域予選の開催支援 ● JPLチーム運営、出場支援 ● 設立、運営支援、その他活動支援

3) 強化事業

▶ 強化フォーカス

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた強化戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- スター育成
 - 女子選手発掘
 - 「クリケットのまち」における就労機会の創出
 - プロリーグ挑戦支援
- 心躍る日本代表の育成
 - ジャパン・ウェイの検討
 - 選手育成プログラムを充実させる(コーチングや選手派遣)。
- パワフルなイベント
 - エンバシーカップ
 - 国際試合(国内開催)

▶ 強化プロジェクト

事業名	事業内容
HPプログラム	優れたポテンシャルを持つ選手を発掘し、生涯にわたってスポーツにかかわる人材を育成する。特にクリケットの発展を担う人材や世界で活躍できる選手を育成する。 ● 日本代表強化選手団(男女) ● 男子日本A代表強化選手団 ● ナショナルアカデミー(男子U19、男子U15) ● 女子選手発掘プロジェクト ● 海外選手支援 ● 上級審判育成

大会・イベント	世界で活躍できる日本代表を育成し、アスリートのポテンシャル実現、スポーツによる国際親善、スポーツの素晴らしさの発信、クリケットの認知向上、ファン増加などを促進し、生涯にわたってスポーツにかかわる人材を育成する。特に、日本人スター選手の育成によって発信力を強化。 ● ICC¹男子T20ワールドカップ東アジア太平洋予選 ● ICC女子T20ワールドカップ東アジア太平洋予選 ● ICC男子U190ワールドカップ東アジア太平洋予選 ● アジア競技大会(中国): 男子日本代表 ● 女子東アジアカップ ● 男子東アジアカップ ● エンバシーカップ ● 海外チーム招聘
---------	---

4) 組織事業

▶ 組織フォーカス

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた強化戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- スター育成
 - 女子選手発掘
 - 「クリケットのまち」における就労機会の創出
 - プロリーグ挑戦支援
- リフォーカス
新5か年戦略に応じたメディア・マーケティング戦略の修正を検討し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- デジタルマーケティング
 - 関心ポイント
 - ブランディング
- パワフルイベントのプロモーション
 - メディアリレーション強化
- 魅力的な価値、サービス、もの
 - ライブ配信
- エキスパート育成
 - ライブ配信に関わるシステム設置、カメラクルー、スイッチャー、コメンテーターなどのエキスパートを育成する。
- プロフィットセンター化
 - ライブ配信

▶ 組織プロジェクト

事業名	事業内容
メディア & コミュニケーション	多くの人を魅了するイベント、プログラム、選手などの実施や広報により、クリケットの価値を発信し、競技人口やファンの増加を促進する。 ● ウェブサイト、SNS、ニュースレターを活用した情報発信 ● 定期的なライブ配信やビデオ配信
ガバナンス & コンプライアンス	健全で発展的な協会運営によって競技人口の増加を図るため、協会の発展に応じて、最善のガバナンスと最高のコンプライアンスを達成するために組織強化を推進する。

¹ 国際クリケット評議会の略称

	● 総会、地域協会会議、理事会などの運営 ● 各種委員会の運営 ● 国際会議への参加
--	--

5) 財務事業

▶ 財務フォーカス

- リフォーカス
新5か年戦略に応じた財務戦略を立案し、スタッフの役割と責任を再定義する。
- パートナーシップ
 - 様々な価値を創造するパートナーシップを構築する。
- パワフルなイベント
 - スポンサー感謝デー
- 魅力的な価値、サービス、もの
 - 商品開発

▶ 財務プロジェクト

事業名	事業内容
寄付金・スポンサー	事業の拡大によって競技人口の増加を図るため、寄付金やスポンサーを募集する。
その他の収入	事業の拡大によって競技人口の増加を図るため、受益者負担制度などにより、コスト負担の均等化を促進する。